



よしだつうしん

# 吉田通信

第73号  
【2020年10月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

## ◆方針を理解するための早朝勉強会◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第73号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、5月28日（木）に始め、基本的には週1回木曜日、朝の45分を使って今も続けている取り組みがあります。何かと言いますと、経営方針を確認・理解するための早朝勉強会です。

これまで全社員、経営方針の唱和はずっとやってきました。ただ、全社員がその方針の本当の意味を正しく全て理解できていたかといえば、そうではなかったかもしれません。

何年も前から、それを薄々感じ、私は、その方針の説明を定期的に行いたいと、しっかりと方針の確認、共有をしていきたいと思っはいたのですが、ただ、拠点が広範囲にあり、私が定期的に説明をしに行くということが、できない状況でした。

それが、今年になって Zoom を上手く活用できるようになり、移動をせず、PC 等の画面を通じて全拠点を結び、定期的にその方針の説明ができる環境が整いました。

5月28日（木）に第1回の早朝勉強会を行い、基本的には毎週木曜日、現在も続いています。朝からどうしても外せない仕事が入っているケースもありますので、強制参加ではなく、自由参加です。ただ、ある一定の回数以上参加しないと評価のポイントが付かないことになっています。

実際に始めてみたところ、こんな気づきがありました。毎回、参加者は当日中にアンケートを記入して提出するのですが、1回目と2回目、さらに3回目と、その感じ方が違うようなのです。1回目はよくわからず、2回目で「あれ？」と思い、3回目で「なるほど、そういうことでしたか」と、少しずつ理解が深まっているのです。



私は方針の説明について、事例は変えつつ同じ話をしています。「社長、また同じ話してるよ」と思われそうですが、同じ話を繰り返し聞くことで理解できることもあると思うのです。先日、15回目を終えましたが、1回目の感想と見比べると、その理解度の差は歴然。この早朝勉強会、このまま続けていきたいと思ひます。

## ◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。さて、私たちは毎年10月になると7名前後の有志を募り、福島県会津若松市に漆（うるし）の里山の下草刈りのお手伝いに行っています。終了後は喜多方市の山都（やまと）町のメイン通りで行われる「山都新そばまつり」に立ち寄って来るという楽しみがあるのですが、今年はコロナの状況もあり、参加を見合わせました。来年こそは参加できるよう、コロナの一日も早い終息を願ってやみません。吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

### 【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）  
生年月日：昭和40年8月21日（O型）  
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）  
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋  
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）  
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史